

平成 27 年度 カナダ春期英語研修 報告書

都市環境学部 都市環境学科 分子応用化学コース 2 年 酒井 優理子

この研修はカナダのトロントにあるヨーク大学附属語学学校（York University, English Language Institute）で英語を学びます。初日にクラス編成テストを受け、次の日から自分のレベルにあったクラスの授業に臨みます。クラスは 8 つのレベルに分けられるため、授業がやさしすぎたり難しすぎたりすることはないと思います。半分より上のレベルのクラスに入ることができるとヨーク大学の授業を聴講することができるのでとても良い経験になると思います。

授業の内容としては基本的な文法のほか、ディベートやプレゼンテーション、リスニングなどをやります。私のクラスでは特にリスニングとサマリーに重点をおいていました。課題として 1 時間のドラマやバラエティー番組を視聴し、200word 程度で要約するなど日本では取り組んだことがないものが多くでたのでとても新鮮でした。

1 日の生活のタイムスケジュールは 9 時から 13 時まで授業を受け（クラスによっては 13 時 15 分から 17 時 15 分）そのほかの時間は自由時間です。ダウンタウンまで自分たちで電車やバスを乗り継いで、観光地を訪問したり、学内のカフェで課題をしながらくつろいだりして過ごしました。また学内のジムに通っている人もいました。

休日にはヨーク大学の学生と様々なアクティビティーに参加しました。ナイアガラ滝へ行ったり、カサロマという邸宅を見学したりしました。現地の学生と一緒にいるため、安心していくことができました。私は特にナイアガラ滝に感動しました。今まで見たことがない壮大さで圧倒されました。

カナダでの 4 週間は新しい発見がたくさんあり、視野が広がるのでとても良い経験でした。特に他国の同年代の学生達と接することでよい刺激をうけることができたと思います。

